

郵便はがき

切手を貼って下さい

様

〒376-0302

群馬県みどり市東町草木 86

富弘美術館 公募展作品受付係

電話: 0277-95-6333 Fax: 0277-95-6100

郵便はがき

切手を貼って下さい

様

〒376-0302

群馬県みどり市東町草木 86

富弘美術館 公募展作品受付係

電話: 0277-95-6333 Fax: 0277-95-6100

交通案内



【お車での来館は】

- 伊勢崎I.C. ▶ 美術館 / 約55分
- 太田藪塚I.C. ▶ 美術館 / 約55分
- 宇都宮I.C. ▶ 美術館 / 約70分
- 赤城I.C. ▶ 美術館 / 約80分
- 佐野藤岡I.C. ▶ 美術館 / 約90分
- 日光清滝I.C. ▶ 美術館 / 約35分

【電車での来館は】

- 浅草 ▶ 相老 / (東武線特急りょうもう号) 約1時間50分
- 相老 ▶ 神戸 / (わたらせ渓谷線) 約45分
- 小山 ▶ 桐生 / (JR両毛線普通) 約60分
- 高崎 ▶ 桐生 / (JR両毛線普通) 約50分
- 桐生 ▶ 神戸 / (わたらせ渓谷線) 約50分
- 神戸 ▶ 美術館 / (路線バス) 約10分



〒376-0302 群馬県みどり市東町草木86

Tel 0277-95-6333 Fax 0277-95-6100

E-mail info@tomihiro.jp

http://www.city.midori.gunma.jp/tomihiro/



第12回 富弘美術館 詩画の公募展 絵と言葉の共演 —新しい詩画の世界— 2024

募集期間

令和6年7月1日(月)～9月30日(月)

作品展 令和6年12月 3日(火)～令和7年2月23日(日)

受賞者表彰式 令和6年12月14日(土) 午後2時30分

主催 みどり市 / みどり市教育委員会 / 富弘美術館

協力 いのちのことば社/偕成社/Gakken/グロリア・アーツ/JAFメディアワークス

後援 群馬県/群馬県教育委員会/朝日新聞前橋総局/桐生タイムス社/共同通信社

前橋支局/産経新聞前橋支局/時事通信社前橋支局/上毛新聞社/

東京新聞前橋支局/毎日新聞前橋支局/読売新聞前橋支局/NHK前橋放送局/

群馬テレビ/FM GUNMA



〒376-0302 群馬県みどり市東町草木 86

Tel 0277-95-6333 Fax 0277-95-6100

E-mail info@tomihiro.jp

URL http://www.city.midori.gunma.jp/tomihiro/

第12回 富弘美術館 詩画の公募展開催要項

「絵と言葉の共演ー新しい詩画の世界ー」

1. 趣 旨

絵と言葉（詩文）をひとつの画面に収めた詩画。絵が言葉を生かし、言葉が絵を生かしている画文一体の「詩画」を現代芸術の新たな表現形式として広く一般に普及させることを目的に「詩画の公募展」を実施します。星野富弘は、自身の体験から独自の詩画世界を生み出した詩画作家です。「富弘作品」に見られる、一人ひとりの体験や感性から生まれる「いのちの尊さ・いのちの輝き」を表現したオリジナルな詩画の優秀作品を顕彰します。

2. 主 催 みどり市・みどり市教育委員会・富弘美術館

3. 協 力 いのちのことば社、偕成社、Gakken、グロリア・アーツ、JAFメディアワークス

4. 後 援 群馬県、群馬県教育委員会、朝日新聞前橋総局、桐生タイムス社、共同通信社前橋支局、産経新聞前橋支局、時事通信社前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、FM GUNMA

5. 応募資格 特に制限はありません。

6. 応募期間 令和6年7月1日(月)～令和6年9月30日(月) 消印有効

7. 応募規定 (1) 絵と言葉をひとつの画面に組み合わせた作品
絵・言葉とも出品者本人の作による未発表のもので、1年以内に制作したもの
(2) 言葉は、日本語とする。
(3) テーマは自由
(4) 作品サイズは、F4サイズ(332mm×242mm)とする。厚さは100mm以内とする。
重さは1000g以内とする。半立体作品、冊子形態も可
(5) 画材・手法は自由
(6) 原則として額装は不要。額装した作品の応募を希望する場合は、作品と額を含む重さは2000g以内、額の外寸法は440mm×365mm以内でガラスは使用不可とする。
(7) 展示や運搬に危険を伴う作品、汚損・破損する恐れのある作品は受付できません。
(8) 応募は1人1点
(9) 応募作品の一切の権利は主催者に帰属します。

8. 応募方法

- (1) 出品票に必要事項を記入して作品裏面に貼付し応募期間内に送付、または直接持参ください。
(※出品票は、富弘美術館ホームページからもダウンロードできます)
- (2) 作品受付証、審査結果通知は切手を貼り、応募者の郵便番号、住所、氏名をご記入のうえ、作品に同封してください。
- (3) 団体(10名以上)で応募される方へ 富弘美術館ホームページをご覧ください。

9. 審査委員

審査委員長 小澤基弘(埼玉大学教育学部教授)
審査委員 大橋政人(詩人)、小崎高義(富弘美術館を囲む会東京・神奈川支部)、星野富弘(詩画作家)、保志守(みどり市教育長)、聖生清重(富弘美術館館長)

10. 発 表

令和6年11月中旬(富弘美術館ホームページ及び審査結果通知ハガキにて通知します)

11. 表彰式

令和6年12月14日(土)午後2時30分 富弘美術館ロビー
入賞(大賞・優秀賞・奨励賞)者は表彰式にご出席ください。
(原則として「みどり市職員等の旅費支給規則」に準じた旅費を支給します。
ただし、宿泊費の支給は1泊分のみとし、海外在住者には日本国内の旅費のみを支給します)

12. 賞

大賞(富弘美術館賞)	1点	賞状	副賞・・・賞金	5万円
優秀賞	2点	賞状	副賞・・・賞金	3万円
奨励賞	3点	賞状	副賞・・・賞金	1万円
入選	74点	入選証		

13. 入賞・入選作品の取り扱い

- (1) 入賞・入選作品は、水彩画用額に額装し富弘美術館展示室4に展示します。
展示期間：令和6年12月3日(火)～令和7年2月23日(日)
- (2) 広報誌、ホームページ、その他みどり市教育委員会の資料として活用します。
- (3) 大賞、優秀賞、奨励賞の6作品については、富弘美術館所蔵とします。
その他の入選作品は展示終了後、返却いたします。

14. 作品返却

- (1) 作品の応募及び返送に係わる経費はすべて応募者の負担となります。
- (2) 作品返却の方法については出品票の返却希望の該当箇所を○で囲んでください。返送希望の場合、作品は小包にて着払いで返送します。
- (3) 作品返却期間
令和6年12月15日(日)～令和7年3月31日(火)
※期間外の場合、作品の返却はできません。

15. 応募上の注意

- (1) 作品の取扱いには細心の注意を払いますが、不慮の損傷、または作品の送付中に被った紛失・破損等について主催者はいかなる責任も負いません。
- (2) 入賞作品は富弘美術館所蔵とし、著作権等はみどり市教育委員会に帰属するものとします。
- (3) 出品票に記載された個人情報、①作品の受付及び管理、②審査結果等の連絡、③入選作品を展示及び使用する際の作品紹介に使用します。

16. 応募先・問合せ先

〒376-0302 群馬県みどり市東町草木86
富弘美術館 公募展作品受付係
Tel：0277-95-6333 Fax：0277-95-6100
E-mail：info@tomihiro.jp
U R L：http://www.city.midori.gunma.jp/tomihiro/

出品票

みどり市教育委員会教育長 様 年 月 日
私は、第12回 富弘美術館詩画の公募展に応募するにあたり、要項に記載されている内容について承諾します。

題 名													
ふりがな												年齢	
作 者 名												歳	
住 所	〒 -								電話番号				
制作意図 (100文字以内)													
返却希望	・希望しない ・着払いで返送 ・直接とりにくる												
制 作 年	年 月												
何で知ったか	・当館 ・他美術館 ・公民館 ・J A F ・絵手紙教室 ・絵画教室 ・囲む会 ・その他 ()												

※すべて記入漏れがないようお願いします。

審査結果通知

この度は、第12回 富弘美術館 詩画の公募展にご応募いただきましてありがとうございます。
あなたの作品を審査した結果、
下記のとおり決定しましたのでお知らせします。
(該当箇所を○で囲ってあります)

入 賞		
()	入 選	選 外

※入賞(大賞・優秀賞・奨励賞)された方は表彰式にご出席ください。
表彰式 令和6年12月14日(土)午後2時30分
富弘美術館ロビー
富弘美術館

※ハガキ表面に、郵便番号、住所、氏名をご記入の上、切手をお貼りください。
この審査結果通知は、作品に同封してください。
審査後、ご返送いたします。

作品受付証

第12回 富弘美術館 詩画の公募展に出品された
あなたの作品は確かに受取りました。

受付年月日 ()

富弘美術館 公募展作品受付係

※ハガキ表面に、郵便番号、住所、氏名をご記入の上、直接搬入以外の方は切手をお貼りください。この受付証は、作品に同封してください。作品を受付後、ご返送いたします。
また、令和6年12月3日(火)から令和7年2月23日(日)までの第12回 富弘美術館 詩画の公募展入選作品展の開催期間中は、このハガキを受付でご提示いただきますと1名様に限り無料でご入館できます。